



弘前アップル RC 週報

会長：荒田 俊治 幹事：坂本 大輔

2013/10/28

第 62 回例会

弘前アップル RC 事務所

〒036-8086 青森県弘前市田園 1-21-1 アイエーネットワーク内



内部卓話「私の履歴書」 吉田淑子会員

皆様、こんばんは。

今日は内部卓話ということで、自分のことについて話したいと思います。

では、始めます。よろしくお願ひします。

私は、吉田淑子と申します。昭和48年2月24日生まれ、丑年の40歳、動物占いはペガサス、血液型はA型、盛岡市の生まれで、高校卒業まで盛岡市で育ちました。昭和50年生まれの子が一人います。弘前に来たのは弘前大学進学のためです。弘前大学 理学部 生

物学科（渡邊先生と一緒に）卒、専攻は遺伝生化学、高校生物と中学理科の教員免許を持っています。高校・大学と水泳部に所属。

盛岡にいた子供の時のことをいくつか紹介します。

外見も性格もほぼ男の子でした。人形遊びやままごとは一切しない、興味がない。野球・サッカー・木登り・鉄棒・秘密基地作りは熱中しました。カー消し(カー消しゴム)・キン消し(キン肉マン消しゴム)・ビックリマンシールは集めました。ドラクエ(ドラゴンクエスト)やFF(ファイナルファンタジー)はやりこみました。ジャンプ(週刊少年ジャンプ)やマガジン(週刊少年マガジン)は買ったり立ち読みしたり。並べると本当に第二次ベビーブームの世代っ子です。世代的に言えば興味を示さなかったのはアイドルかな。



弟は料理好きで、現在はイタリアンのコック。休日に「サッカーしてくる」と出かける姉と「料理するから台所貸して」と言う弟、今ですから料理を作る男というものも認知されていますが、少なくとも家では祖父も父もインスタントラーメンがせいぜい、母に「あんた達の性別が逆だったら、苦労は半分になる」と言われていました。

犬をみれば「わんわん」、ハイハイ歩きをしていた頃なので本人は全く記憶がありませんが、近所にいた猛犬注意プレート付きの吠える大きい犬に抱かれて昼寝して、見つけた祖母が「孫が犬に食われた」と腰を抜かしたり、牛を「モーモー」と追いかけてしっぽの先のフサフサを掴もうとしたこともあるそうです、よく蹴り殺されなかったものです。

小学生の時、近所の用水路にザリガニがたくさんいました。水流があり、釣るのは難しいです。台所からザルを持ち出し、運動靴のまま用水路にドボン、何十匹というザリガニを捕まえてゴミ袋に入れ、家に持ち帰りました。洗濯場からタライを持ち出してザリガニを入れると底が見えない位いるわけです。飼おうとするのですが、すぐ死んじゃいます。親に怒られ、罰としてザルとタライを買いに行かされました。小学校低学年にはタライは厳しかったです。現在ニホンザリガニは絶滅危惧種ですが、環境要因の他に私のせいもあるでしょうか。

捨て犬・捨て猫は目ざとく見つけます。飼い主を捜し回って頼まれていたお使いを忘れるのは茶飯事でした。登校中に見つけて学校に行かなかったこともあります。弘前に来てからですが、捨て金魚を飼ったこともあります。

私には部活で優勝したとか特別なことはないのですが、変わってるといえば中浪ですかね。高校受験に失敗しまして、回答欄をずらして書く、という漫画のようなことをしまして。滑り止めの高校は、自分が女子校で生活する自信が無くて受験しませんでした。進路が決まっていない生徒だけが中学校に集められて、その後の進路指導を受ける日というのがあって、中1の時の担任の先生が私ともう一人の同級生に中浪を勧めてくれました。家に帰ってから絶対反対の母と喧嘩になりまして…、でも父が簡単に「いいんじゃないの」と。

中浪はして良かったです。当時盛岡には中浪のための予備校が2つありました。私が通ったところにはなんと240人もいました、もう1カ所の予備校に80人。この2つの予備校から合計100人以上が盛岡一高、弘前でいうなら弘前高校、に進学します。高校の一学年の定員が360人なので、なんと1/3が中浪生。今じゃ考えられないですよ。時代だ。もちろん受験勉強はしましたが、高校受験ですし、時間はありました。友達の影響も受けて、読書に目覚めました。1日に文庫本3冊、しかも毎日。数年前になくなった栗本薫の「グイン・サーガ」とか、田中芳樹、菊池秀幸、夢枕漠など、夢中になって読みました。この1年がなかったら読書する人にならなかったと思います。

中浪話にはちょっと続きがあって、私から3年後、弟も高校受験に失敗します。弟は私立高校を受験し合格、進路はあったんです。しかし、行きたくないと。そして弟は両親に言いました。「なんで姉ちゃんはいいのに、俺はだめなの?」、親は何も言えませんよね。結果、弟も中浪。あの時は「あんたのせいだからね」と私が母に怒られました。不条理だ。



高校に入ってから、なんとなく興味があつて水泳部を見学に行き、返してもらえなくなり、入部しました。中学に水泳部はあったのですが、スイミングクラブに行っている人たちが大会のために入っている平日の活動実態がない部でした。水泳は個人競技ですが、個人がしっかりしていなければチームに貢献できない、しかしチームに貢献するのは速く泳ぐことだけではない、という考え方は私の性格にはまりました。仲間にも非常に恵まれました。6時間目の授業中に鞆に物をしまい始め、授業が終わって、礼をするかしないかで教室を飛び出すので、高1の三者面談で「何をしに高校にきているか」と指摘を受け、「部活」と即答して、隣で父が吹き出したことがあります。そんな学生でした。

今になって、戻れるなら自分の人生のどこに戻りたいですか？私は高校生からもう1回やりたいです。

さて、大学受験では浪人することなく、弘前大学へ。弘前で生活が始まりました。

大学でも水泳部に入部。プールという代替えのきかない設備が必要な関係上、弘前大学では珍しく全学(4年制)と医学部(6年制)が一緒に活動している部活です。1年から3年の前半、つまり夏場ね、まではこの部活とプールが私の生活の中心でした。シーズンは朝練から夜中のレクの芸練&飲み会まで、1日18時間以上プールにいる。寝る以外帰らない。ご飯を食べるのも、お風呂も、レポート書くのも全部一緒。文句なく一番楽しかった時間ですね。当時水泳部員は100人以上、だいたい部員のS1(スタイルワン、北島康介なら平泳ぎ)ベストタイムは覚えていました。若い記憶力って素晴らしい、今は絶対無理です。

学業では、私はたぶん生物学科の同期43人の中で最も多く授業をサボった一人です。しかし下宿と水泳部で築いた繋がりや過去問等をゲット、要領よく(?)単位を取る悪い学生でした。ゼミに入ってから真面目にやりましたよ。遺伝子工学講座は大学院進学者の割合が非常に大きく、同期8人いますが、大学院受験をしなかったのは私一人でした。大学院に行かないから、就職活動があるから、と研究しないとか質が落ちるとかというのは絶対嫌だったから。

無事に4年で大学を卒業、就職しました。入社18年目。

仕事のことは今回話しません。配った資料にある新聞記事、つまり研究生活のことをちょっと紹介します。

入社5年目のこと、私は結構追い込まれていて、仕事を辞めようと思いました。ちょうどその頃、全くの偶然なのですが、お客様である弘前大学の先生が私の名前が載っている論文(卒論が英語になって発表されていた)を見つけ、営業してないで実験すればいいじゃないか、と誘ってくれました。研究にやっぱり未練があった事、誘ってくれた先生方の熱意、会社の理解・・・、他たくさんの幸運のおかげで、会社を辞める計画はどこかへ吹っ飛び、会社の仕事も研究もする、9年間の医学部研究生生活が始まりました。医学博士になるのに9年もかかったと言われそうですが、当時の制度では、医歯薬学部以外を卒業、大学院に進学していない人が医学部の臨床講座で博士号を取るのにかかるこれが最低年数。医学の知識ゼロ、英語読めない、専門用語なんて解るわけ無い(その上略語かよ)、みたいな最低の



スタートラインだったので、後で考えれば考えるほど、先生はよくぞ見捨てないで面倒見てくれたよなあと本当に感謝しています。会社にも、やりたいようにさせてもらい感謝しています。

研究生生活5年目くらいかな、先生が実験室に入って来るなり「吉田、魔女が来るぞ、魔女！」って。なんのこっちゃ。その数週間後、弘前大学に赴任し、共同研究者になったのがユンコです。魔女は「ハロウィンの魔女の格好が似合う人」の意味です。皆さん納得でしょ。ろくな休みもない、本当に月に1回か2回くらいしか全休日がないんです。もちろんいろんな事あったけど、やっぱり“やりがいあった”と総評するしかない充実の9年でした。

今回のように自分のことを話す機会というのは、あるようでいて中々ないことです。自分で思い返してみても、改めて気が付くこと、自分の悪ガキぶりとか、今回紹介しなかったことも結構たくさん思い出しました。いい事ばかりではないですが。

こんな経験がどのくらい役に立つものか判りませんが、まあたまにはいいものですね。

ようこそ明美さん！！

イギリスからおいでの田中ソロウェイ明美様にスピーチを頂きました。



明美さんは東日本大震災孤児をイギリスへ招待して心の傷を癒す奉仕活動をしているロータリアンです。活動の内容はこちらから御覧ください。

http://www.youtube.com/watch?v=nrC_qIcNQMg&sns=em

みんなで記念写真！プロの写真家に撮影していただきました。同じiphoneのカメラなのにこの差はなんでしょう^_^;





米山記念奨学会から関場会員に感謝状が伝達されました。日頃から米山記念奨学会にご尽力されていらっしゃる関場会員に会員一同、心から敬意を表します。

☆三上靖雄さんの入会を歓迎！！☆



職業分類：写真業



出席報告

本日の出席数：15名

出席率 51.7%

修正出席率 100%



ニコニコ報告

山田順子：明美さん、ようこそアップルロータリーへ！！お話を伺うのを楽しみにしております。

淑ちゃんの卓話楽しみだわ♡

カミングアウトして少しはスッキリしたかな？

科研費の申請書提出し終わりました～。あと3つグラント申請書を書かねば^_^;

吉澤葉子：皆さんお久しぶりです。今日は明美さんpお話楽しみに来ました。イギリスの方と交流できるなんて素晴らしい！！三上さん、アップルロータリーへようこそ。よろしくお願ひします。

関場 慶博：明美ソロウェイ田中さんようこそ弘前にお越し下さいました。お会い出来るのを楽しみにしていました。

三浦 順子：①三上さん入会おめでとうございませう。これからいっばい仲良くしましませうね。②明美さん遠いところおいで頂きありがとうございます。お会いできてうれしひです。③淑ちゃんの楽しい履歴書・・・そのまんま大きくなつたんだね！



木村 由美：久しぶりの例会！皆様にお会いできるのを楽しみに来ました。

澁谷 明広：ハロウィンパーティでラインは歌舞伎、私は侍をやりすっかり親子みたいになってきました。

坂本 大輔：明美さん、ようこそ遠方よりいらっやいました。本日の卓話楽しみにしています。

小林 伯裕：田中さん、ようこそおいで下さいました。吉田さん卓話楽しみにしております。

岡本 薫：すっかり秋も深まりました。久しぶりの例会ですね。田中ソロウェイ明美さん、ようこそARへ。淑子さんの卓話楽しみにしています。

荒田 俊治：先週、孫のお祝いでE例会を忘れました。何が起こったのか全く知りません。

吉田 淑子：みなさま、お久しぶりです。明美さん、はじめまして。お話楽しみにしています。

@@今後の予定@@

■例会予定

11月11日（月）内部卓話 澁谷明広会員

11月18日（月）E例会（R財団委員会）

11月25日（月）外部卓話（後日連絡します）

12月2日（月）内部卓話 福澤稔会員

12月9日（月）例会

12月16日（月）E例会

12月23日（月）クリスマス例会 17時

12月30日（月）休会